



平成 22 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 日本精密株式会社
(JASDAQ コード番号 : 7771)
代表者名 代表取締役社長 岡林 博
問合せ先 執行役員 田崎 政己
(TEL (048)225-5311)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 22 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」
の一部訂正について

平成 22 年 1 月 29 日に発表いたしました「平成 22 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」の一部に訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の箇所

【定性的情報・財務諸表等】

2. 連結財政状態に関する定性的情報 (3 頁) キャッシュ・フローの状況

5. 【四半期連結財務諸表】 (5 頁)(1)【四半期連結貸借対照表】

(9 頁)(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(12 頁)(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(7)重要な後発事象

2. 訂正内容(訂正箇所は下線で表示しております)

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(3 頁)

【訂正前】

資産、負債及び純資産の状況

(省略)

キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下資金という)は、前連結会計年度末と比較して、10,618 千円減少し 345,933 千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

(省略)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は 66,127 千円となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出 65,079 千円、投資有価証券の取得による支出 11,578 千円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

(省略)

【訂正後】

資産、負債及び純資産の状況

(省略)
 キャッシュ・フローの状況
 当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下資金という)は、前連結会計年度末と比較して、10,618千円減少し345,933千円となりました。
 (営業活動によるキャッシュ・フロー)
 (省略)
 (投資活動によるキャッシュ・フロー)
 投資活動により支出した資金は66,127千円となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出65,079千円、関係会社株式の取得による支出7,813千円などによるものです。
 (財務活動によるキャッシュ・フロー)
 (省略)

5.【四半期連結財務諸表】

(5頁)

【訂正前】

(1)【四半期連結貸借対照表】

	(単位：千円)	
	当第3四半期連結会計期間 末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
(省略)		
流動資産合計	1,680,399	1,735,655
固定資産		
有形固定資産		
(省略)		
有形固定資産合計	602,192	628,719
無形固定資産		
(省略)		
無形固定資産合計	184,392	177,087
投資その他の資産		
投資有価証券	46,817	31,883
敷金及び保証金	21,924	125,819
その他	33,276	33,762
貸倒引当金	28,553	32,278
投資その他の資産合計	73,465	159,185
固定資産合計	860,050	964,992
資産合計	2,540,449	2,700,648

【訂正後】

(1)【四半期連結貸借対照表】

	(単位：千円)	
	当第3四半期連結会計期間 末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
(省略)		
流動資産合計	1,680,399	1,735,655
固定資産		
有形固定資産		
(省略)		

有形固定資産合計	602,192	628,719
無形固定資産 (省略)		
無形固定資産合計	184,392	177,087
投資その他の資産		
投資有価証券	39,003	31,883
関係会社株式	7,813	-
敷金及び保証金	21,924	125,819
その他	33,276	33,762
貸倒引当金	28,553	32,278
投資その他の資産合計	73,465	159,185
固定資産合計	860,050	964,992
資産合計	2,540,449	2,700,648

(9頁)

【訂正前】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)		
小計	420,081	193,680
投資活動によるキャッシュ・フロー (省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	399,308	141,367
定期預金の預入による支出	5,000	2,100
定期預金の払戻による収入	25,000	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	69,100	65,079
有形及び無形固定資産の売却による収入	-	8,455
投資有価証券の取得による支出	1,953	11,578
貸付けによる支出	3,300	-
貸付金の回収による収入	720	4,175
その他	19	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,614	66,127
財務活動によるキャッシュ・フロー (省略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	119,368	94,905
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,047	9,046
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	223,278	10,618
現金及び現金同等物の期首残高	137,472	356,552
現金及び現金同等物の四半期末残高	360,750	345,933

【訂正後】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)		
小計	420,081	193,680
営業活動によるキャッシュ・フロー	399,308	141,367

投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	5,000	2,100
定期預金の払戻による収入	25,000	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	69,100	65,079
有形及び無形固定資産の売却による収入	-	8,455
投資有価証券の取得による支出	1,953	3,764
関係会社株式の取得による支出	-	7,813
貸付けによる支出	3,300	-
貸付金の回収による収入	720	4,175
その他	19	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,614	66,127
財務活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	119,368	94,905
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,047	9,046
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	223,278	10,618
現金及び現金同等物の期首残高	137,472	356,552
現金及び現金同等物の四半期末残高	360,750	345,933

(12頁)

【訂正前】

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成21年11月11日開催の取締役会における第三者割当増資の決議に基づき、新株を発行しました。この結果、資本金が75,000千円、資本準備金が75,000千円それぞれ増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,565,875千円、資本剰余金が1,548,980千円となっております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

【訂正後】

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成20年11月6日に発行いたしました第4回無担保転換社債型新株予約権付社債につきまして、第1四半期連結会計期間において4個(571,428株)の権利行使が行われました。また、平成21年11月11日開催の取締役会における第三者割当増資の決議に基づき、平成21年11月30日に新株を発行いたしました。この結果、資本金が94,999千円、資本準備金が95,000千円それぞれ増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,565,875千円、資本剰余金が1,548,980千円となっております。

(7) 重要な後発事象

当社は、平成22年1月19日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるNISSEY VIETNAM CO., LTD.の増資の実施を決議いたしました。

1. 増資の目的

NISSEY VIETNAM CO., LTD.の財務体質の改善を目的とするものであります。

2. 増資の方法

増資の方法は債務の株式化(デット・エクイティ・スワップ)であります。

3. 増資の内容

増資前資本金：999,056千円

増資額：1,200,000千円

4. 増資の日程

ベトナムの増資手続の状況を、法令と税制面において検証し、平成22年2月末までに実施する予定となっております。

以上